

市民病院

Q 病院の収益改善の件、レスパイト入院はコロナ禍で対応するのも厳しいのではないかと。

A 「市民病院事務局長」レスパイト入院という短期の入院になるので、地域から入院患者を受け入れる時にそれなりのリスクがあり、コロナ禍の運用がうまくいかない理由の一つになっている。先行きが不透明な中で、円滑に運用していくのは少し先になると思う。

Q 旭中央病院からの入院患者の紹介は月に何人くらいか。もう少し受け入れることはできるのか。

A 「市民病院事務局長」月に10人程度の紹介で、7、8人入院を受けている。基本的には医師の判断での受入であるが救急患者が、急性期を脱した場合に受け入れるという調整もしており、旭中央病院からの入院患者も増えていくと考える。

環境衛生

Q 東総地区最終処分場の工期が遅れる。工期延長で焼却灰の処分先の問題はないか。

検討と処理費が別途必要とのことだが、市長は知っていたのか。また、工期遅れで出た灰はどの様に処理するのか。

A 「市長」首長会議などで、工期延長になった場合は、最終処分場が開始するまでの間、処分先を確保し、その処分に係る費用が発生するという説明は受けた。組合議員には詳しい話はなかったのかという感じは受けている。

「環境生活課長」飛灰の処理について、どこかの最終処分場に運搬して受け入れてもらう必要があり、費用として400万円（1か月分）を見込むと説明を受けている。

Q 3か月遅れで1、200万円位かかるなら、当市の最終処分場に入れていただき、東総広域から一市二町環境衛生組合にお金を入れるのも一つの方法だと思ふ。管理者間で検討していただけないか。

A 「市長」一市二町環境衛生組合にその話は来るのではないかと考えているが、相談させていただく。

Q 市長と旭市の理解をいただき、負担割合が変わった。管理者間では答えが出なく、議員間が動き今回の変更となった。市長としてこの変更はどう思うか。

A 「市長」負担割合の改正は、賛成多数で可決され、議会制民主主義による決定と思っている。均等割20、処理量割80というのは、歩み寄れる最大の数字ではないかと思っている。



苅谷進一議員
(二十一世紀の会)

議会日誌

令和3年(2021)
2月▶4月

- 2月 9日 匝瑳市横芝光町消防組合議会3月定例会
- 10日 議会報編集委員会
- 12日 東総地区広域市町村圏事務組合議会運営委員会
- 東総地区広域市町村圏事務組合議会全員協議会
- 15日 匝瑳市ほか二町環境衛生組合議会3月定例会
- 18日 八咫水道企業団議会3月定例会
- 19日 九十九里地域水道企業団理事会
- 22日 議会運営委員会
- 25日 東総衛生組合議会3月定例会
- 東総地区広域市町村圏事務組合議会3月定例会
- 26日 3月定例会開会、本会議【議案上程】、議会報編集委員会
- 3月 3日 本会議【大綱質疑】、予算決算常任委員会
- 5日 総務常任委員会
- 8日 文教福祉常任委員会
- 9日 産業建設常任委員会
- 11日 本会議【一般質問】、議会改革等特別委員会
- 12日 本会議【一般質問】、全員協議会
- 16日 本会議【採決】、3月定例会閉会
- 30日 東総地区広域市町村圏事務組合広域ごみ処理施設竣工式
- 4月 13日 議会報編集委員会
- 17日 旭市新庁舎竣工式
- 21日 千葉県市議会議長会定期総会

※以上主なもの

議会人事

3月定例会において、新たに委員会、一部事務組合議会議員を、次のとおり選任・選出しました。

委員会

◆議会運営委員会

田村明美

◆一部事務組合議会議員

◆千葉県後期高齢者医療広域連合

平山政利

訃報

大木傳一郎議員は、3月4日、御逝去されました。

故人は、昭和46年の八日市場市議会議員選挙に初当選後、11期42年、市議会議員として活躍され、在職中は議会運営委員会委員長、文教福祉常任委員会委員長、千葉県後期高齢者医療広域連合議会議員などの要職を歴任、市政の発展と地方自治の進展に尽くされました。謹んで御冥福をお祈り申し上げます。